

「一番喜んでいるのは子ども達」
 つながりと一体感のある家で
 ゆったりと子育てを楽しむ



明るく広々としたリビング・ダイニング・キッチンは、来客があっても生活感を感じさせない空間に。モミの木の床は踏み心地が良く「夏に裸足で過ごすのが楽しみです」と奥さま。スピノフの壁も快適だそう

Hさんご夫妻がアヴェエスホームと出会ったのは、中山の住宅展示場の床のニオイを嗅いでいきませんか」と営業の青木さんに声をかけられて建物に入り、床の踏み心地が違つ、床暖房のように暖かくニオイもいいと驚いたそうです。ご主人は一級建築士。以前から建てたい家のイメージはありましたが、形や価格、地域など条件に合う土地がなく、「土地を見つけてくれた会社で家を建てよう」と思っていました。その後、青木さんが「無理」と思っていた四角い土地を見つけてきて即決。早速ご主人が「家族の行動とライフスタイルに寄り添った世界にひとつの設計図を描き、念願のマイホーム計画が動き出しました。」

1階は、家族の一体感が感じられる広々とした食事と団らんの場の階段を上るとすぐ横に、長男と次男、ご主人が3人並んで使えるスタディコーナーがあり、奥さまがキッチンにいても声が届きます。2階には、浴室と洗面所、大容量のファミリークローゼットを配し、洗濯から収納までの動線を短くまとめるなど、隅々に工夫を凝らしました。

「夫の設計に私のほしいものは全部入っていました」と奥さま。以前悩まされた花粉症のような症状も、新居ではほぼなくなったそうです。友達が遊びに来たり、家中を元気に駆け回る様子を見て、「一番喜んでいるのは子ども達かも」と笑うご夫妻の柔らかな表情が印象的でした。



担当より一言

営業
青木

H様と初めてお会いしたのは中山店の展示場でした。その日は「おしり探偵」のイベントをしていたことを強く覚えております。私は住宅を建築してからアヴェエスホームに転職した安な営業マンなんです」と自己紹介したら笑っていただきましたね（笑）何度か打合せを重ね、確すところは土地だけとなった時またま情報公開前の土地が見つかり、一緒に現地を見に行きました。現地を見て「主人様が即決。あまりの決断の早さに私がビックリしてしまいました。土地が決まってすぐにプランを考えて頂き法規の関係で何度が修正して頂きましたが、あつという間に図面完成。仕様も配色もサクサク進みました。さすが一級建築士！そんなH様の家造りに関わらせてもらってうれしく思います。今後とも末永いお付き合いをよろしくお願い致します。また、一つの自慢の家が増えました。」

家族みんなが使える2階のスタディコーナー。リビング・ダイニング全体を見渡せるキッチン。夫が描いた家族のコミュニケーションが深まる設計



2階ホールのスタディコーナー。奥行きがある机カウンターにはパソコンの配線用の穴を、背面にランドセルや教科書、学校用品を片づけられる収納棚を設けた



キッチンの窓は法律上大きくする必要があったが、部屋全体が明るく風通しも良くなり大正解。奥行きのあるワークトップは作業や配膳、後片付けがスムーズ



住宅地にあるためリビングには掃き出し窓ではなく、周りの建物の高さを考えて高い位置にFix窓を設けたところ、プライバシーが確保でき想像以上の明るさを実現



玄関の奥の玄関収納には傘、買い置きの食品や日用品、段ボール、外で使う物などがしまえる
 玄関とキッチン扉一枚でつながるため、買い物から帰って食品を冷蔵庫にしまう動線も便利



CASE67:宮城県仙台市若林区 Hさんのお宅
 家族構成:ご夫婦、ご長男、ご次男
 延床面積:約32坪 3LDK+スタディコーナー
 こだわり設備:モミの木の床、スピノフ



白ベースの外壁と縦のラインをアクセントにコーディネートした端正な外観。玄関の深めの庇は雨に濡れずに入り可能

家事動線と暮らしやすさを隅々まで



2階の洗面所は洗濯して、干してアイロンがけまでできるランドリースペースとしても活用。通気性を考えて窓を設けた



2階と開放的につながり、光が入るU字型の折り返し階段



リビングに便利なマグネット対応のホワイトボードを設置



玄関に脇に自転車を置くスペース、電気の差込口を設置



寝室と廊下の2方向に抜けられるファミリークローゼット



玄関、トイレに自動点灯する人感センサーを設け夜も安心



玄関に曲線を探り入れたニッチと便利な手摺りを設置